

## 【 競 技 注 意 事 項 】

1. 本競技会は、平成31年度日本陸上競技連盟規則並びに、本大会規定により運営する。

2. 競技方法について

☆トラック競技

\*電気計時（写真判定）で全員の記録を計時する。

\*予選は、全てタイムレースとし、上位8名が決勝に進出する。

\*スタートの合図はイングリッシュコマンドとする（小学生も同様）。

\*腰ナンバーカードは、メインスタンド北側下（砂場の前）に用意しているので、選手はプログラムで自分のレーン番号を確認し、右腰（やや後気味）に着けてから招集（コール）に行くこと。レース後、すぐに回収するので、取り外して係に渡すこと。

\*スタートにおける不適切行為に関しては、§162-5を適用せず、イエローカード2枚で当該種目を失格とする。なお、小学生種目においては、2回目に不正スタートをした者（チーム）は失格とする。

☆フィールド競技

\*計測ラインを設定する。下記の記録を越えた記録を計測する。

	走幅跳	砲丸投	円盤投
一般・高校男子	4 m 5 0	8 m 0 0	2 0 m 0 0
一般・高校女子	3 m 8 0	7 m 0 0	1 8 m 0 0
中学生男子	4 m 0 0	7 m 0 0	1 5 m 0 0
中学生女子	3 m 7 0	6 m 5 0	1 5 m 0 0
小学生男女	全員3回のみ計測		

※三段跳びの板は、11mに設置する。

\*走高跳び開始時のバーの高さと上げ方は、下記のとおりとする。

	練習	バーの上げ方			
中学男子	1m25	1m30	～	1m70	5cmずつ 以下、3cmずつ
一般高校男子	1m40	1m45	～	1m70	5cmずつ 以下、3cmずつ
中学女子	1m15	1m20	～	1m45	5cmずつ 以下、3cmずつ
一般高校女子	1m20	1m25	～	1m45	5cmずつ 以下、3cmずつ

3. 招集について

\*本大会は、すべて現地招集（コール）にて行います。

・トラック競技は、競技開始15分前に、出場種目の『スタート地点』に、集合してください。

・フィールド競技は、競技開始30分前に、出場種目の『競技場所』に集合してください。

・トラック、フィールドとも、競技開始5分前に招集を締め切ります（招集完了時刻）

\*トラック種目とフィールド種目が重なっている場合は、トラック種目優先で出場する。

『多種目同時届』はありませんので、トラック⇒出発係、フィールド種目⇒跳躍・投てき審判にあらかじめ申し出て指示を受けてください。

\*リレー種目のオーダー用紙は、受付時に各学校ごとのものを受け取り、招集完了時刻の1時間前までに、本部記録室へ提出する。

4. 器具は、全て競技場備え付けの器具を使用すること。

	一般高校		中学生	
	男子	女子	男子	女子
砲丸	6.0kg	4.0kg	5.0kg	2.7kg
円盤	1.75kg	1.0kg	1.5kg	1.0kg

\*ただし、やり投の槍については、競技開始1時間前より15分の間に、用器具倉庫前で検定を行います。

5. ウォーミングアップについて

\*補助競技場（サブトラック）もしくは、主競技場内で進行の妨げにならないように行ってください。

\*投てきの練習については、補助競技場でメディシンボールのみの練習を行ってください。

その他の場所で、メディシンボール以外のものを投げることは一切、禁止します。

\*ハードルの練習は、100m予選の時間帯にバック側に大会本部で練習用の物を設置します。

また、決勝の時間前に3000mの時間帯にホーム側にも用意する予定です。

6. その他

\*応援は全てスタンドで行い、競技を行うトラックの場所へは競技をするとき以外は降りてこない。

\*トラック種目でゴールをした選手が、スタート地点へ戻る際は、メインスタンド裏、もしくはバックストレート側を通りもどること。本部席の前や、本部席後の通路は一切通行を認めない。

\*各校、団体において生徒のマナー（観覧・応援態度、競技中の態度、交通機関の利用等）の指導を徹底すること。

\*メインスタンド上の観客席を利用する学校は、特にスタンドの使用方法を徹底してください。

\*貴重品は、各自で責任を持ち、忘れ物がないようにすること。

\*競技中のケガや疾病については、応急手当は行いますが、主催者は一切その責任をおいませぬ。

\*更衣室をベンチとしての使用することは禁止します。更衣が終われば速やかに出ること。

\*雨天の場合は、雨天練習場をベンチとして使用します。

\*各自が出したゴミは、各自の責任において家庭まで持ち帰りください。

\*競技場を出る前に、必ず使用したベンチ付近の清掃を行い、ゴミが残っていない状態を確認して下さい。

### 撮影に関するお願い

本大会における撮影は、保護者、学校・チーム関係者及び主催者が認めた報道関係者に限らせていただきます。なお、係員が身分証明書などの提示や競技場内で撮影したすべての写真・動画を確認させていただく場合がありますのでご了承ください。

また、不振な行動をする方を見かけた際は、お近くの競技員までお知らせください。

すべての競技者が競技に集中できるよう、撮影を行う際には以下の点にご留意ください。

①競技中のフラッシュを使用しての撮影はご遠慮ください。

②盗撮・透過撮影行為防止のため、競技者に迷惑のかかる恐れのあるすべての方向からの撮影・行動を禁止します。

③競技とまったく関係のない目的での撮影、身体の一部をアップしての撮影、透過撮影、その他迷惑行為はおやめください。

\*悪質と判断した場合は、関係機関に通報します。